

【日 時】平成26年 2月12日

【訪問先】文庫小学校 高木幸男校長

【概 要】児童数492名 16学級（特別支援3学級） 教員25名 職員3名

## 【視察報告】

### 1、校長先生のモットー・教育目標

教育目標「自ら学び続けようとする意欲と実践力を身に付け、心豊かにたくましく生きる子ども」

### 2、英語・国際教育への取り組み

一校一国運動を行なった。今回はウガンダ共和国について6年生が勉強した。両校で共同して巨大な絵画を送り合って創るアーツマイル運動を通して交流した。

### 3、地域のボランティアの協力

地域の方々が見守り隊、ゲストティーチャーを行なっている。また、クラブ活動にボランティアとして指導を行なっている。元PTAや現PTA 数十人によって構成される「ぶんちゃっちゃ」が毎週水曜朝に20分読み聞かせをしている。AETのサポーターを地域の方が行っている。

どんと焼きや餅つき大会を行うなど地域と密接につながっている。

### 4、地域との防災の取り組み

防災拠点であり、西柴小と連携をとっている。

地域防災用の屋上にあつた備蓄庫を用意している。

### 5、道徳教育や郷土愛を育む取り組み

各クラス一人ずつ人権委員を選び、自分たちから人権について考えさせる取り組みをしている。人権教育校として金中と人権週間を行っている。三年生は柴漁港見学会を実施している。

### 6、授業での力を入れた取り組み

表現力、コミュニケーション力を育むために国語の授業に重点をおいている。そして、マイナス思考や自身のない子供を国語の授業を通じて変える試み。

### 7、体力強化やクラブ活動の取り組み

科学クラブ、バトンクラブ、陶芸クラブ、調理クラブなど幅広い分野の

クラブ活動を行なっている。また、マーチングバンドに力を入れていて約90人もの生徒が参加している。

金沢文庫芸術祭やいきいきフェスタにも積極的に参加している。

## 【所 感】

様々なイベントを通して地域と密接につながっている様子が伝わった。文庫小のうりであるマーチングバンドは運動面、教育面においても大切な活動だと感じた。

地域のボランティアが授業や活動にうまく融合し活かされていると感じた。



見守り隊の名簿、感謝の言葉



様々な魚の飼育している水槽

